

BASS PRE-AMP A1BP MARK II VINTAGE

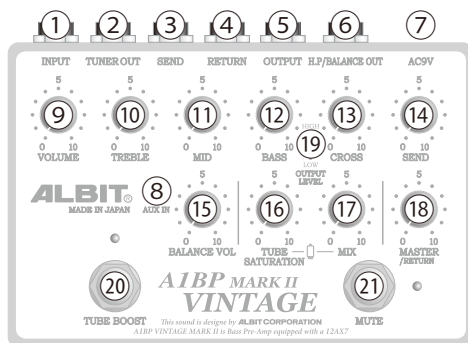
取扱説明書

この度はA1BP VINTAGE MARK IIをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品を正しく末永くご愛用いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。

A1BP VINTAGE MARK II の特長

オーソドックスなトーンコントロールにクランチなディストーション回路を装備したA1BP VINTAGEがA1BP VINTAGE MARK IIに進化しました。ディストーション回路はよりチューブ感を増すために、新たな方向から見直しを行い、チューブが飽和した状態を作り出し、チューブ感に重点を置いたソフトなオーバードライブサウンドを再現させることが可能になりました。それにより従来モデルにくらべ、ビンテージサウンドをよりリアルに再現します。また、トーンコントロールには音作りの幅を広げられるCROSSコントロールを追加しました。さらにH. P/BALANCE OUTの出力をコントロールできるBALANCE VOLを追加し、MUTEスイッチも従来のトグルスイッチから足元で操作できるようにフットスイッチタイプに変更したことで、使いやすさも向上させました。

各部名称とはたらき



■ジャック類 ①～⑧

- ①INPUT
楽器接続するハイインピーダンスの入力ジャックです。アクティブ・パッシブのどちらでも接続可能です。
- ②TUNER OUT
チューナーを接続するためのジャックです。
- ③SEND
エフェクトループのSENDジャックです。エフェクターのインプットに接続します。⑭SENDにて出力レベルを調整できます。

④RETURN
エフェクトループのRETURNジャックです。エフェクターのアウトプットから接続します。

⑤OUTPUT
アンプなどに接続する出力ジャックです。⑯OUTPUT LEVELスイッチにて出力レベルが切り替わります。

⑥H. P/BALANCE OUT
ヘッドフォン及びバランスアウト用のフォーンジャックです。ヘッドフォンを接続する場合は、インピーダンスが30Ω以上のヘッドフォンを接続してください。30Ω以下のヘッドフォンやスピーカーを接続すると故障する恐れがございますので、接続しないでください。また、バランスアウトとしてミキサーなどの接続に使用することも可能です。その際はフォーンプラグ（ステレオ・3極タイプ）よりXLR端子の変換コードなどをご利用ください。⑮BALANCE

NCE VOLにて出力レベルを調整できます。また⑯OUTPUT LEVELスイッチにて出力レベルが切り替わります。なお、バランスアウトと共用のため、ヘッドフォン使用時にL/Rの位相が逆になります。

⑦AC9V（音質重視のため、あえてアナログ電源を使用しています）
付属専用電源アダプターの接続ジャックです。必ず付属の電源アダプターを接続してください。他のアダプターを接続すると故障の原因になります。

⑧AUX IN
オーディオプレーヤーなどを接続する3.5mmジャックです。音量は接続した機器にて調整してください。

■コントロール類 ⑨～⑳

⑨VOLUME
ヘッドアンプ部の音量を調整するコントロールです。右に回すほど音量が上がります。

⑩TREBLE
高音域を調整するコントロールです。右に回すほど高音域が強調されます。

⑪MID
中音域を調整するコントロールです。右に回すほど中音域が強調されます。

⑫BASS
低音域を調整するコントロールです。右に回すほど低音域が強調されます。

⑬CROSS
トーンコントロールのTREBLEとBASSの交差する部分のMIDの位置を、低域から中域へと移動させるコントロールです。

⑭SEND
③SENDの出力を調整するコントロールです。接続するエフェクターに合わせて調整してください。

⑮BALANCE VOL
⑥H. P/BALANCE OUTの出力を調整するコントロールです。

⑯TUBE SATURATION
⑲TUBE BOOSTスイッチ上のLEDが点灯時に有効なコントロールです。右に回すほどチューブの飽和感が強調されます。⑳MIXと併用してください。

⑰MIX
⑲TUBE BOOSTスイッチ上のLEDが点灯時に有効なコントロールです。生音に歪み音の混ざる割合を調整するコントロールです。右に回すほど歪み音の混ざる割合が大きくなります。⑯TUBE SATURATIONと併用してください。

⑱MASTER/RETURN
全体の音量を調整するコントロールです。それぞれセットアップされたレベルを変えることなく、音量が調整できます。また、エフェクトループにエフェクターを接続した場合は、MASTERを兼ねたRETURNコントロールになります。⑯OUTPUT LEVELスイッチにて出力レベルが切り替わります。

■スイッチ類 ⑲～㉑

⑲OUTPUT LEVEL
⑤OUTPUT、⑥H. P/BALANCE OUTの出力レベルを切り替えるスイッチです。⑤OUTPUTからパワーアンプのインプットに接続する場合は、スイッチをHIGH側（+4dB出力）に、エフェクトループのリターンなど入力レベルが-20dBなどの端子に接続する場合はスイッチをLOW側にセットしてください。

⑳TUBE BOOST
TUBE BOOSTのON/OFFを切り替えるスイッチです。スイッチ上側のLEDが点灯時にONの状態です。

⑫ MUTE

ミュートのON/OFFスイッチです。チューニング時など音を消したい場合に使用します。スイッチ右側のLEDが点灯している状態でミュートされます。

セッティングのポイント

■ OUTPUT LEVEL スイッチについて (音量が大きすぎるなどでお困りの方へ)

⑩ OUTPUT LEVEL スイッチは HIGH 側 (上側) でパワーアンプのインプット (POWER AMP IN) へ接続する際の適正レベル (0dB ~ +4dB)、LOW 側 (下側) で一般的なエフェクトループのリターン (-20dB) アンプのインプットへ接続する際の適正レベルに出力レベルが切り替わります。

音量が大きすぎる場合や、待機ノイズが多い場合などは、レベルのミスマッチが原因として考えられますので、その場合は⑩ OUTPUT LEVEL スイッチを LOW 側へ切り替えてみてください。なお、エフェクトループのリターンは、アンプによって入力レベルが異なることがありますので、音量が適正な音量になるようにスイッチを HIGH 側・LOW 側へ変更してください。

■ アンプのインプットへ接続について

パワーアンプのインプットや、エフェクトループのリターンがない場合、アンプのインプットへ接続してご利用いただくことも可能です。

アンプのインプットへ接続する場合は、⑩ OUTPUT LEVEL スイッチを LOW 側 (下側) へ設定し、⑩ MASTER をあらかじめ低めにセットしてください。インプットが2つ (ACTIVE・PASSIVE) ある場合は、ACTIVE 側へ接続してください。

次に、本機を接続するアンプのトーンコントロールをフラットにした上で、本機のトーンコントロールをお好みにセットしてください。

本機にて音作りが完了したら、最終的にアンプのトーンコントロールをフラットの状態から変更しても問題はありませぬ。最後に低めにセットした⑩ MASTER にて音量を調整してください。

■ オーディオインターフェースへの接続について

オーディオインターフェースに本機を接続する場合は、⑤ OUTPUT、または⑥ H. P / BALANCE OUT から接続してください。

なお、⑩ OUTPUT LEVEL スイッチは、接続するオーディオインターフェースの入力レベルに合わせてセットしてください (入力レベルが -20dB 付近の場合は LOW 側へ、0dB ~ +4dB 付近の場合は HIGH 側へセット)。入力レベルはお持ちのオーディオインターフェースの取扱説明書などを参照してください。

OTHER LINE UP

A2BP pro MARK II

本体価格 ¥54,600



数多くのサウンドシーンで定評のあったA2BP proが細部まで熟考され、こだわりの音作りを可能にしたハイエンドなプロ仕様の2チャンネルベースプリアンプ「A2BP pro MARK II」に進化しました。

従来同様、真空管を高い電圧でドライブしたヘッドアンプに加え、新たにトーンコントロールに手を加えました。CH-Aのトーンコントロールは従来のトーンコントロールを採用し、CH-Bのトーンコントロールは新しくA1BP pro MARK IIと同じ真の骨太なサウンドのトーン回路を搭載いたしました。さらに従来のトグルスイッチタイプのMUTEスイッチを、足元で操作できるようにフットスイッチタイプに変更いたしました。また、BALANCE OUTからの出力をコントロールできるBALANCE VOLを新たに追加しました。

A1FD pro

本体価格 ¥59,400



A1FD proは、ハンドメイドの極限ともいえるプリアンプD.Iとして、電源トランスを搭載し、200V近い高電圧で真空管(12AX7)を駆動した、究極なサウンドを再現するプリアンプとして開発しました。

使い勝手の良さを併せ持ちながら、製品の各所に、至高ともいえる、以下のこだわりがあります。

- 配線においても全てを基板化せず、主要部分はオーディオグレードの配線材によるハンドワイヤード。
- 真空管で構成した独立型エフェクトループ。
- バランスアウトにはマッチングトランスを採用。
- リターンをインプットとして使用し、バランスアウトやアンバランスアウトの各コントロールで増幅することのできるフラットなチューブD.Iとしても使用可能。

上記以外にも、多彩な使用を可能にしたプリアンプの理想を貫いた製品です。

ギター・ベースともにも同様の使用が可能です。

製品仕様

電源.....	AC9V (付属専用電源アダプター)
真空管.....	12AX7×1 (選別品)
コントロール.....	VOLUME・TREBLE・MID・BASS・CROSS・SEND・BALANCE VOL・TUBE SATURATION・MIX・MASTER/RETURN
端子.....	INPUT・TUNER OUT・SEND・RETURN・OUTPUT・H. P / BALANCE OUT・AC9V・AUX IN
スイッチ.....	OUTPUT LEVEL・TUBE BOOST・MUTE
インジケータ.....	POWER (5φ青)・TUBE BOOST (3φ赤)・MUTE (3φ赤)
入力インピーダンス.....	470kΩ
出力インピーダンス.....	BALANCE:100Ω・UNBALANCE:470Ω
外形寸法.....	150mm(W)×106mm(D)×61mm(H)
重量.....	630g
付属品.....	AC/AC付属専用電源アダプター×1・取扱説明書・保証書

※規格及び、外観は改良のため、予告なく変更する可能性があります。

お問い合わせ先

■製品全般及び修理に関するお問い合わせ先

TEL:048-928-1637 FAX:048-922-5742

■製品全般の修理送り先

〒340-0035

埼玉県草加市西町1382-3 株式会社アルビットコーポレーション

■ホームページ・FACEBOOKページ・Eメール

<http://www.albit.jp/> ・ info@albit.jp

<http://www.facebook.com/albitcorporation>



ホームページ



FACEBOOKページ